

## 藻場づくり事業

ボランティアの皆さん、アマモ場づくりにご協力ありがとうございました。

約150名の方に参加をいただき、8月20日(土)午後3時から西条市河原津の干潟でアマモ場の造成を行いました。当日、県内には大雨のあったところもありましたが、河原津では曇り空となり、雨も降らずちょうど良い作業日和となりました。小さな子供さんや漁業後継者、地元西条市のみなさんが、アマモの草体や粘土ボールによる種の植え付けを行いました。

皆さんが植え付けてくれたアマモは、順調に行けば1か月くらいで根付きます。種については、冬には芽を出してくれるものと思います。成長の様子はそのつどご報告いたします。楽しみにしててください。



主催者挨拶  
たくさんの方に集まっていただきました。



アマモの植え方を説明しています。



種が流れないように粘土と種を混ぜて、播種ポットに入れます。



準備ができたなら沖の造成場所まで移動します。

河原津干潟はカブトガニの繁殖地として保護されています。繁殖地に入らないよう大回りしました。



干潟についての説明をしています。この沖にはコアマモが残っているので大切にしてください。



アマモが生育していくためには、根がしっかり張れるような地盤が必要です。地盤を固めるため海岸に打ちあげられた小石を集めます。



植え付けたところを踏まないように、みんなで並んで植え付けます。

当日、潮の引きが悪く少し手間がかかりました。



造成地周辺でアマモが残っている場所に、播種ポットを使って種を植え付けました。



造成した後の様子です。

上手に植え付けすることができました。